

みずほCustomer Desk Report 2020/11/06 号 (As of 2020/11/05)

市場營業部 為替營業第二子一ム

【昨日の市況概要】

【昨日の市況概要】				公示仲値	104.30
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	104.44	1.1731	122.49	1.2962	0.7178
SYD-NY High	104.57	1.1860	123.18	1.3155	0.7289
SYD-NY Low	103.45	1.1711	122.23	1.2930	0.7146
NY 5:00 PM	103.53	1.1832	122.48	1.3153	0.7285

NY DOW	28,390.18	542.52	日本2年債	-0.14	▲2.00bp
NASDAQ	11,890.93	300.15	日本10年債	0.02	▲1.00bp
S&P	3,510.45	67.01	米国2年債	0.148	0.00bp
日経平均	24,105.28	410.05	米国5年債	0.328	▲0.31bp
TOPIX	1,649.94	22.69	米国10年債	0.765	▲0.50bp
シカゴ日経先物	24,275.00	370.00	独10年債	-0.6360	0.30bp
ロンドンFT	5,906.18	22.92	英10年債	0.2335	2.80bp
DAX	12,568.09	243.87	豪10年債	0.7520	▲7.90bp
ハンセン指数	25,695.92	809.78	USDJPY 1M Vol	6.65	0.24%
上海総合	3,320.13	42.69	USDJPY 3M Vol	6.78	0.20%
NY金	1,946.80	50.60	USDJPY 6M Vol	6.88	0.09%
WTI	38.79	▲0.36	USDJPY 1M 25RR	-1.15	Yen Call Over
CRB指数	149.155	0.25	EURJPY 3M Vol	7.38	0.05%
ドルインデックス	92.56	▲0.85	EURJPY 6M Vol	7.62	▲0.06%

アジア	東京時間のドル円は104.44レベルでオープン。米大統領選の開票結果待ちの様子見ムードの中一時104.22レベルまで下落。しかし日経平均の堅調な動きを横目に底堅く推移し104.35レベルで海外に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は104.35レベルでオープンし、米大統領選の投票結果をめぐる混乱の長期化を懸念したドル売りが先行。一本調子で下落し、一時103.75付近まで下値を広げて今年3月以来の安値を更新。103.80レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.2899レベルでオープン。全般的なドル安を受けて上昇し、1.3081レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	ニューヨーク市場のドル円は103.80レベルでオープン。朝方は米新規失業保険申請件数が予想を上回り、前回分も若干上方修正されたが、選挙結果待ちであることや、午後のFOMC結果発表を控え、ドル円の反応は限定的となる。正午ごろになるとジョージア州の上院選で接戦ながらもリードしている共和党候補者が、半数以上の票が得られず決戦投票になる可能性について言及したことからも、円買いが優勢となり、103.57まで下落する。その後ややバイデン氏がリードしているネバダ州でバイデン氏のリードが広がったとのニュースもあり、午後のFOMC結果発表を控え、103.70付近での推移が続く。FOMCでは、予想通り金利の据え置き、資産購入のペースも変わらずとなり為替市場の反応は限定的となったが、パウエル議長の記者会見がハ派な内容となり、ドル売りが優勢となり103.45まで下落する。終盤も上値の重い展開が続き、103.53レベルでクロスした。一方、ユーロドルは1.1846レベルでオープン。朝方は海外市場の流れを引き継ぎ1.1860まで上伸するが、10/21に付けた高値1.1880が意識され、大幅に上昇していた米株が上げ幅を縮小する動きに1.1792まで反落する。午後にはFOMCでのパウエル議長のハ派な記者会見を受け再びドル売りが持ち込まれたことから、ユーロドルは1.1844まで戻し、1.1832レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:小林・逸見 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

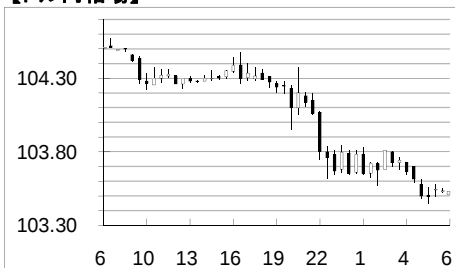
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
11月5日	16:00	独 製造業受注(前月比)	9月 0.5%	2.0%
	19:00	欧 小売売上高(前月比)	9月 -2.0%	-1.5%
	22:30	米 新規失業保険申請件数	31-Oct 751k	735k
11月6日	04:00	米 FOMC政策金利	5-Nov 0%~0.25%	0%~0.25%

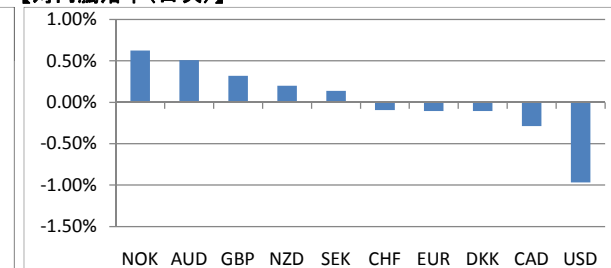
【本目の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
11月6日	22:30	米 非農業部門雇用者数変化	10月 593k	661k
	22:30	米 失業率	10月 7.6%	7.9%
	22:30	米 平均時給(前月比/前年比)	10月 0.2%/4.5%	0.1%/4.7%
	11月7日	00:00	米 卸売売上高(前月比)	9月 1.1%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	102.90-103.90	1.1790-1.1845	121.50-122.90

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は下落。引き続き米大統領選の結果を睨みながらの展開となった。東京時間は104円台を維持したが、バイデン氏の優勢が報道されると、ぬじれ議会への懸念から103円半ばまで下落。昨日のFOMCはサプライズなく、市場の反応は限定的であった。本日のドル円は、米雇用統計が発表されるが大統領選が目される中、反応は限定的と予想。大統領選で郵便投票の集計の遅延や、法廷闘争へもつれ込む可能性があり不透明感から上値は限定的であろう。前日の流れを引き継ぎ103円割れには警戒したい。

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	山口	甲斐		
ペア	ペア	ブル	ブル	ブル	ブル	ペア	ブル	ペア	ペア	ペア		
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	鈴木	大谷	大庭	逸見	木村		ブル	ペア
ブル	ペア	ブル	ペア	ペア	ペア	ブル	ブル	ペア	ペア		9	12